

## 子どもたちはこんなことを学びました!



## 今回体験したアクティビティ



🕒 所要時間	📁 カテゴリー	❤️ 身につくスキル	★ 難易度
約 30 分	S 科学 -Science- E 工学 -Engineering- A 芸術 -Arts-	物理的理解 手先の巧緻性 観察力 創造力 デザイン	2 ★ ★ ☆

## オリジナルの凧を作ろう!

このアクティビティは、ストローと紙を使って簡単な凧を作ります。自由に創作しながら取り組むものです。安定して飛ばすにはどうしたら良いか、高く長く飛ばすには?と色々と試行錯誤する過程で、空気抵抗やバランス、凧が飛ぶ原理、バランスの保ち方を自然楽しく学ぶ経験になります。

詳しい説明をせずに、材料を多めに用意して自由に組み立てさせることをお勧めします。

## ❓ どうしてこうなるの?

凧の上部に結び目があることがポイントです。これは、凧を飛ばすときに凧自体が斜めになることで、向かい風が凧に当たると上昇しやすくなるためです。そして中央部分に隙間を設けることで、風が抜ける通り道ができ、凧が安定しやすくなります。また、凧が横にブレたり、ぐるぐる回ったりしないように、下部分に足をつけてバランスを保ちます。

## 📌 実際に社会で使用されているもの

鳥は向かい風に向かって羽根を広げることで生じる上向きの力を利用して、飛び立つことがあります。

【監修協力：昭和女子大学人間社会学部初等教育学科教授 白数哲久氏】